

2011年第9回エルデ定期演奏会

第2回実行委員会 議事録

開催日時：2011年2月12日 15:00~17:00

開催場所：勤労青年会館和室

出席者(以下敬称略)：山本、市川、河野、後藤、中村(哲)、檜原、多治見、吉元、内山、踊場、小笠原、小口、主藤

【議事】

「1」 実行委員長 挨拶

開催にあたり実行委員長より要旨次のような発言があった。

オリンパスホールの見学会で会場を視察したがアマチュアには勿体無いほど素晴らしいホールである。新しいホールで開催する新たな挑戦として団員の意思統一を図り、個人の集客力のみ頼るのでなく団としていかに取り組むか、発想の転換が必要であると考えます。

会場費10万円の削減は勿論のこと経費の節約・軽減と収入の増収を計り、個人の負担を如何に軽くするかを考えなければならない。一般会計からの持ち出しを減らし、団運営と演奏会の両会計の健全化を図らなければならない。

組織(団)としていかなる対策をとるのか、次回定演以降は現行約30万円の「多摩交流センター」からの補助金がなくなる事を踏まえ、広告収入の増加は勿論の事、チケットの実質有料化へのトライを検討したい。

広告収入は今回既に10万円の目途が立っているが、20万円超を目指しましょう。チケットの有料化と同時に、集客は広い交友関係を持たれる方々の力を存分に発揮できる配布方法を考えたいと思います。

今回の演奏会はエルデの活動を将来に飛躍させる大きなチャンスです。演奏会に向けてモチベーション高め一丸となって進みましょう。

「2」 各担当の行程表について、各担当より説明の他討議が行われた。

① 打ち上げ担当

当日担当者欠席の為、実行委員長補佐より代理で報告。

オリンパスホール見学会の折に立地と店内レイアウトの良さから交渉したレストランについては白紙に戻し、新たな会場を探したい旨報告、了承された。

② プログラム・印刷担当

行程表は作成してあるが間に合わなかったため次回開催までに、委員全員にメールにて配信したい。

今回定演の印刷物数量について討議、概数を決定。

チラシ 6,000枚、 チケット 3,000枚、 プログラム 2,100枚、

ポスターA3版 400枚

③ 構成・演出担当

資料に基づき説明があった。

本番舞台の広さは間口10間、奥行きが4.5間で「ひの煉瓦ホール」よりやや狭い。又遮音壁の関係で舞台背面の照明を変化させる事は出来ないが、スクリーンの利用は可能であるとの補足説明。

④ 広報・集客担当

資料に基づき説明の後、次の討議があった。

関係団体の演奏会場におけるチラシ配布について、5月の「お山の大将」2月の「多摩男声合唱団」への配布を決定。

プログラムへの協賛広告募集については、実行委員長及び同補佐(2名)で担当し、オリンパスホールと同じビル内にある「スーパーアルプス」へのアプローチを河野が担当する事となった。又、広告料金はA4サイズの1/2を3万円、1/4を2万円其々定価とする。

鉄道(JR・京王線)駅の駅張りポスター広告について、以前に実績のある「多摩交流センター」を通じての掲出について可能性を探る事となった。

⑤ 会場・庶務担当

資料に基づき説明の後、次の討議があった。

当日会場におけるセキュリティーカードの管理を、事前にしっかり取り決めておきたい。会場・庶務の応援者の中から3名前後を舞台担当とする。応援者の総責任者として以前団員であった「滝川さん」にお願いする事を了承(本人確認済み)。この他休団中の「荒川さん」「小松さん」、元団員の「阿部さん」、むさし野男声合唱団の「宮川さん」等に応援を依頼する事とした。

⑥ 会計担当

資料に基づき説明の後、次の討議があった。

本番への部分参加者の参加費については2ステージまでの者は半額、その他は全額とする。歌詞カードを作成するか否かは著作権費用発生の要件を勘案し、実行委員会で決定し、手続きについては技術委員長が対応する。

「3」 次回実行委員会開催について

委員長より次回の定期演奏会実行委員会を、親睦会を兼ねて3/13(日)温泉施設・上野原 秋山温泉「あきやまねが」で行いたい旨発言があり了承された。

現地午前10時集合、役員会との同時開催の予定。

「4」 チケット配布方法と価格について

前回に引き続きチケットの配布方法と価格について討議した。

集客と収入、会場使用経費を考えチケットの額面定価は1枚1,000円とする。

集客目標は椅子席の定員である1,800名とし、内団員による集客目標を1,500名、団組織としての集客を300名とする。団としての活動として、前回同様他合唱団の練習にPRとチケット販売の為の訪問を実施する。日野市合唱連盟所属団体の他、新規に加盟した八王子市合唱連盟所属団体にも積極的にアプローチする。

この議題に関連して「エルデ第9回定期演奏会」に対して、八王子市の後援を得た事が山本団長より報告された。

#### 《チケットの配布方法について》

委員長より、次回定演以降の「多摩交流センター助成金」廃止に対処する為、今回から有料入場者の大幅な増加策のテストを実施したい。ついては、今回一人当たり5,000円程度を目標として団員に配布する追加チケットを一部有料化したい旨提案があったが、結論には至らなかったため主な発言を以下列挙する。

- ① 個人的には知人の来場者から料金を戴く事は考えていないので、配布チケットの有料化は個人負担となる。
- ② 20%くらいの方からは負担戴けると考えている。
- ③ 最初に貰う20枚は十分な枚数で、有料配布は難しい。
- ④ 団員一人当たりの有料負担額上限を決めて、買って戴いてはどうか。
- ⑤ ホールを満員にすることを最優先としたい。20枚超は一部有料でも良いと思う。
- ⑥ 戴く努力をすれば可能と思う。半分位の人を目標としたい。チケット郵送のケースで有料販売した場合の、当日会場での集金方法を考えて欲しい。
- ⑦ 5,000円程度であれば戴けると思う。
- ⑧ 20枚を@1,000円で買って戴こうと思う。
- ⑨ 来て戴くという意識なので販売したくない。お互いの演奏会へはお金を戴かないという交流をしている。追加チケットの5,000円は全額自己負担となる。
- ⑩ 集客を最優先に、有料入場者を増やす努力をしたい。皆で有料販売一人当たり5,000円を目標に掲げ、有料販売した場合は任意で団に拠出する事で良いのでは。
- ⑪ 有料で納得して戴けるか、声かけはしたいと思う。
- ⑫ 個人的に前回の来場者に有料の話をしてみたところ、多くの方からその方が余計な気を使う必要が無いので良いという意見を戴いた。20人くらいの方から戴けると思う。

以上各人の意見を踏まえ、この件について前回50名以上のチケットを配布した6名の方々へのヒヤリングを実施した上で、次回の実行委員会で委員長より3案前後に具体的案まとめ採決することとした。

以 上

〈文責 河野〉